

科目名	対位法 I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	小林 聡	単位	1	年次	3

＝授業科目の目標＝

2声対位法の課題の実施を通して、声部と声部の動きを意識できるようになり、音楽の奥深さや美しさを感じとり、作・編曲や演奏に生かすことができることを目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

与えられた定旋律課題に対旋律を作成することを実習します。
2/3以上の出席がない場合、理由に関わらず、失格になります。遅刻、早退、中途退席3回で欠席1回と見なします。また、授業時間の半分の時間（45分）を超過しての遅刻、早退、途中退席は欠席扱いとします。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 二声対位法導入
- 3回 第1類：二分音符対旋律 － 1 －
- 4回 第1類：二分音符対旋律 － 2 －
- 5回 第1類：二分音符対旋律 － 3 －
- 6回 第1類：二分音符対旋律 － 4 －
- 7回 第1類：二分音符対旋律 － 5 －
- 8回 確認テスト
- 9回 第2類：四分音符対旋律 － 1 －
- 10回 第2類：四分音符対旋律 － 2 －
- 11回 第2類：四分音符対旋律 － 3 －
- 12回 第2類：四分音符対旋律 － 4 －
- 13回 第2類：四分音符対旋律 － 5 －
- 14回 第2類：四分音符対旋律 － 6 －
- 15回 まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

定期試験を主に、日頃の添削、出席状況を加味し評価します。
(85点以上A、70～84点B、60～69点C、59点以下D)

＝テキスト（必携）＝

書籍名：二声対位法
著者名：池内友次郎
出版社：音楽之友社